

那須塩原市の非常事態宣言について 《那須塩原市長から市民の皆様へのメッセージ Vol. 4》

新型コロナウイルス感染症については、全国で猛威を奮っており、本市においても、感染症患者が増加傾向にあり、状況は日に日に深刻さを増しております。

本市内においては、感染経路が不明な事例も報告されており、現在、保健所を所管する県において調査中ではありますが、本市としては、今後の更なる感染拡大を防ぐ意味において、この事実を重く受け止めております。

以上の状況に鑑み、本市としては、去る4月16日に発令された国の緊急事態宣言とは別に、市民の皆様の生命・健康を守るために、市政運営を預かっている那須塩原市長の責任として、本日（4月24日）から5月6日までの期間、市内に非常事態宣言をいたします。

今般、当宣言を踏まえ、去る4月13日に発表した「新型コロナウイルス感染症に対する市政運営における基本姿勢」の考え方を基に、改めて次の4点についてお願いするとともに、本市としての対応について、お知らせいたします。

市民の皆様に対しては、これまでも様々な媒体を通じて感染予防対策の徹底をお願いしてきたところです。本市としては、「那須塩原市としての非常事態」とであると深く認識し、今まで以上に緊張感をもった対応を行います。市民の皆様にも、当宣言の趣旨を踏まえた行動をお願いいたします。

記

1. 不要不急の外出を控えるようにお願いします。市民の皆様のお一人、お一人の責任ある行動が感染拡大の防止につながることを深く自覚してください。ウイルスは目に見えないからこそ、常日頃、警戒を怠らないようにお願いします。
2. 自治会は地域活動の中核をなす重要な地縁団体です。しかし、全国では、自治会活動を通じて感染が拡大している事案が発生しており、感染症対策としては、クラスター感染を防ぐ対応が非常に重要です。よって、規模や場所、屋内・屋外に関わらず、集会を含めた様々な自治会活動について、期間中自粛されますようお願いいたします。
3. 市の既存事業の徹底した見直しを行い、先ずはしっかりと財源を確保します。その上で、県の施策を補完するなど、基礎的自治体ならではの経済対策、市民生活対策が持続的に実施できるようにします。
4. 市内への不要不急の流入を抑制するために、引き続き主な市有施設を休止するとともに、民間の遊興施設等についても、営業を休止するよう、御協力をお願いします。

令和2年4月24日

那須塩原市長 渡辺 美知太郎